

もう**12月**ですね。

あっという間に時は過ぎ、今年も残りひと月となりました。1年間の過ぎ去る早さを痛感しております。

さて、2020年は、子年(ねどし)でした。動物に例えると“ねずみ”。また2020年の干支(えと)は「庚子(かの



え・ね)」でした。「庚子」が表す意味は、新たな芽吹きと繁栄の始まりという意味がありました。つまり、今年は、「新しい運気のサイクルの始まりであり、未来への大いなる可能性を秘めた年」でした…。みなさんにとっては、どんな年だったのでしょうか。

コロナ禍の中、不自由な思いもされていることと思いますが、お子さんもすくすくと大きくなり、子どもの成長を感じ、新たなすばらしい発見や喜びもあったと思います。子育て支援センター“でんでんむし”も、みなさまに支えられ、今年の7月には、利用された方が30,000人を達成するなど充実した一年となりました。ありがとうございました。これからもみなさんがえがおで安心してつながり、楽しく子育てができるよう、しっかりとサポートしていきたいと思ひます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

～子育てワンポイントアドバイス～ ー子どもだって一人の人間ですよー



約束したことを簡単に破ったり、「子ども騙し」をされて育つと、大きくなってからの人間関係でも、「ごまかす」ことをしてしまいます。子どもでも立派な人間。子どもの言う事を信じなかったり、子どもとの約束を簡単に破ったりするのは、どうでしょうか？子どもを人として扱い、大人も約束を守る。そして、子どもの言動を親が信用する。そのことは逆に、子どもが大人との約束を守ろうとする、大切なきっかけになることでしょう。

そして、そのことは子ども自身が「自分の言動に責任を持つ」ということになります。それは、まさに「人を信じる心」にも大きく繋がっていきます。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の11月のイベントから ～



はたけへGO！（いもほり） 11月1日～
11月1日から、5月に植えたサツマイモの収穫を行いました。大きなお芋がとれました。子どもたちも大喜び！来年も芋差しをします。ご案内しますのでご一緒にどうぞ。



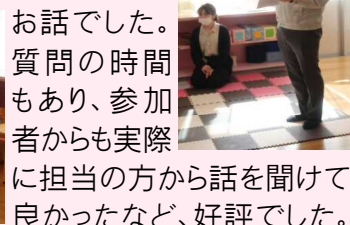
「子育て講演会」13日(金)
「身近なものを使って親子で遊ぼう」
佐賀女子短期大学の小川鮎子先生を講師としてお迎えしました。

身近なバスタオルを使って、“いないいないばあ”“電車遊び”“ゆりかご”等々ダイナミックな遊びや音楽に合わせたリズム遊びを通し、親子の絆の深まりを一段と感じました。保護者からも好評でした。



第3回「赤ちゃん広場」 18日(水)

今回は、前回要望のあった「保育園・認定こども園への就園、一時保育」のお話でした。質問の時間もあり、参加者からも実際に担当の方から話を聞けて良かったなど、好評でした。



★「赤ちゃん広場」は、ファミリー・サポート・センター[にじいろ]・利用者支援事業[パラソル]との共催事業です★



☆連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆

3日 「ママカフェ」

10日 14:30～「食育相談会」

・講師:佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生

11日 10:30～ 女子短大生によるミュージカル～はらこあおむし～

・担当の先生:佐賀女子短期大学 准教授 大江登美子先生

15日 10:30～「お誕生日おめでとう」※児童館と合同

※全ての講座、イベントで託児あります。

[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いっしょに)

☆年末年始のお休みのお知らせ☆ 12月28日～1月4日まで閉館です。開館は1月5日からです。